

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
【部門区分】第 2 部門第 4 区分  
【発行日】令和 3 年 10 月 21 日 (2021.10.21)

【公開番号】特開 2021-59114 (P2021-59114A)  
【公開日】令和 3 年 4 月 15 日 (2021.4.15)  
【年通号数】公開・登録公報 2021-018  
【出願番号】特願 2020-207733 (P2020-207733)  
【国際特許分類】

B 3 2 B 27/34 (2006.01)

B 6 5 D 65/40 (2006.01)

【F I】

B 3 2 B 27/34

B 6 5 D 65/40 D

【手続補正書】  
【提出日】令和 3 年 9 月 10 日 (2021.9.10)  
【手続補正 1】  
【補正対象書類名】特許請求の範囲  
【補正対象項目名】全文  
【補正方法】変更  
【補正の内容】  
【特許請求の範囲】  
【請求項 1】

基材層 (A 層) の少なくとも一方の面に易接着層 (B 層) が積層された積層延伸ポリアミドフィルムの前記 B 層にシーラントフィルムを積層したラミネートフィルムであって、前記 A 層は 70 質量%以上のポリアミド 6 を含有し、前記 B 層は 60 ~ 100 質量%の共重合体中の共重合成分の比率が 3 ~ 35 質量%である ポリアミド 6 / 66 共重合体 と 0 ~ 40 質量%のポリアミド 6 を含有する、ラミネートフィルム。

【請求項 2】

前記 A 層および B 層が、A 層 / B 層、又は B 層 / A 層 / B 層の順に積層され、B 層の少なくとも一方の面にシーラントフィルムを積層したことを特徴とする請求項 1 に記載のラミネートフィルム。

【請求項 3】

A 層がポリアミド 6 / 66 共重合体を 0.5 ~ 30 質量%含むことを特徴とする請求項 1 又は 2 に記載のラミネートフィルム。

【請求項 4】

積層延伸ポリアミドフィルムの厚みが 5 ~ 30  $\mu\text{m}$  であり、A 層の厚みが 4.5  $\mu\text{m}$  以上であり、B 層の厚みが 0.5  $\mu\text{m}$  以上であることを特徴とする請求項 1 ~ 3 のいずれかに記載のラミネートフィルム。

【請求項 5】

耐水ラミネート強度が 2.0 N / 15 mm 以上であることを特徴とする請求項 1 ~ 4 のいずれかに記載のラミネートフィルム。

【請求項 6】

請求項 1 ~ 5 に記載されたラミネートフィルムを用いた包装袋。